

宝くじ型ファンド ～「感情」から始まる 社会への貢献～

東京理科大学 経営学部

松本 晃
常塚理那

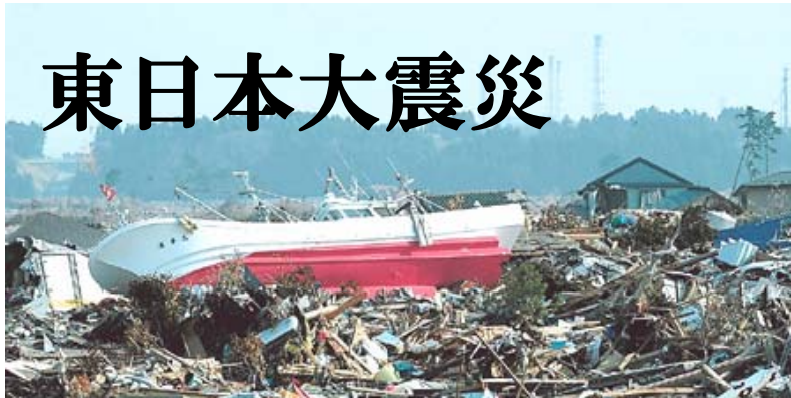
関澤洋斗
今川裕貴

目次

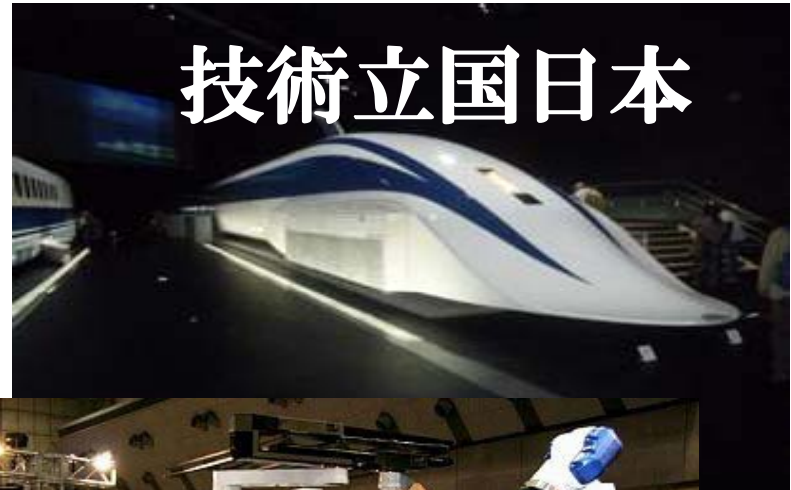
1. モチベーション
2. 私たちのアイデア
3. 宝くじ型ファンドの概要と利点
4. ファンドの詳細
5. まとめ
6. 実証分析

投資の必要性

東日本大震災

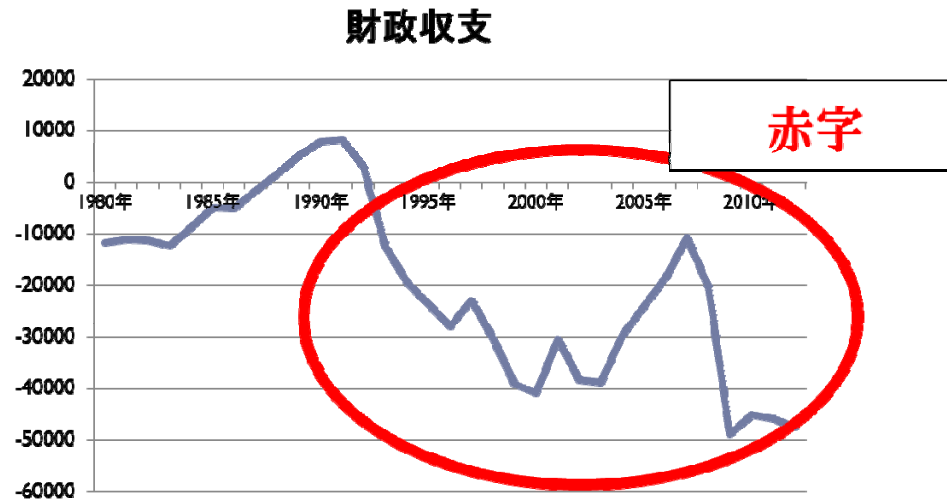


技術立国日本

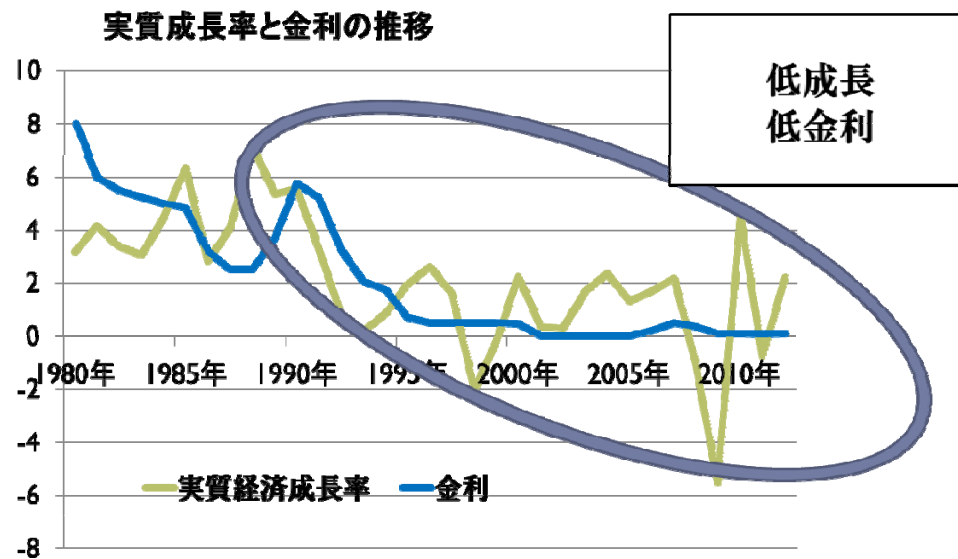


➡ 長期的支援・投資

財政難・低成長

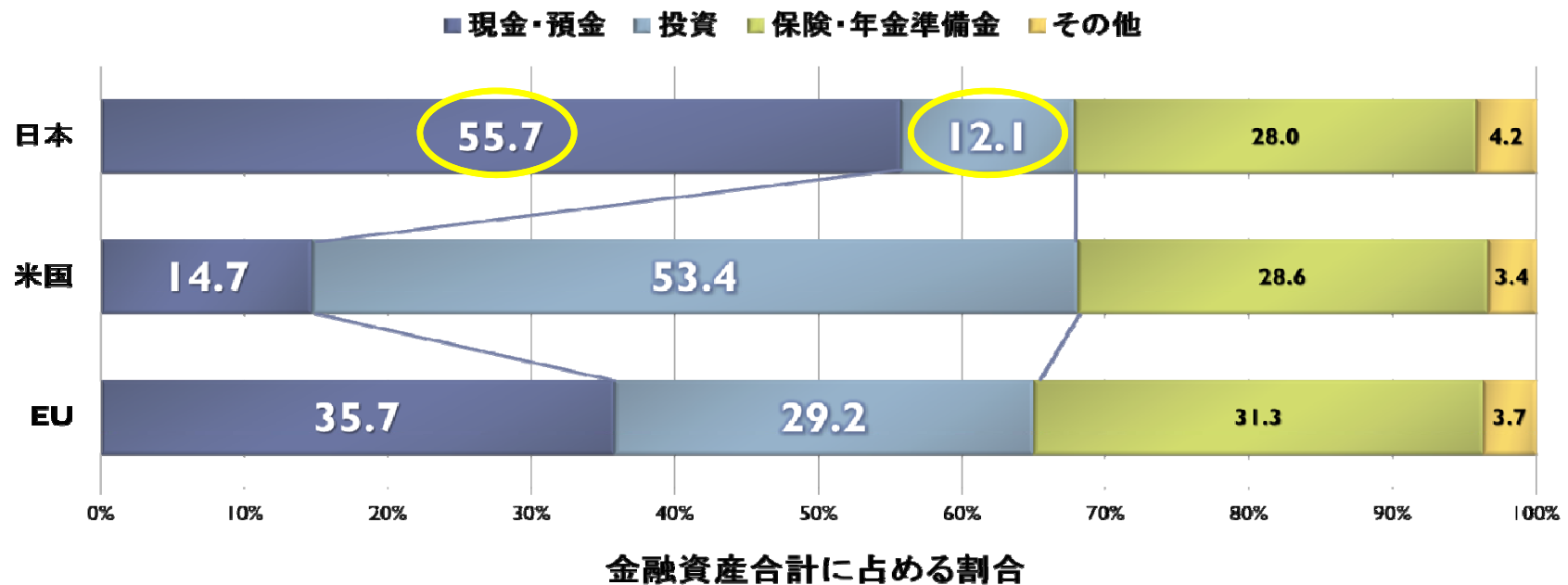


改善のための
自律的なシステム
の構築



現実的に
低資本収益率・
資本コストを前提
としたシステム

家計の資産構成



いかにして投資を促すか

満たすべき要件

長期的支援（投資）

非政府依存市場型

システム

低資本収益率が前提

人々が投資しやすくなる
仕組みの完備

特に

市場型でありながら、低い資本収益率
で資金を集めることは一般には困難

目次

1. モチベーション
2. 私たちのアイデア
3. 宝くじ型ファンドの概要と利点
4. ファンドの詳細
5. まとめ
6. 実証分析

➡ 投資を行う際の感情に着目

近年の行動経済学・実験経済学による研究

利他性

- 他人のためになる行動を好む

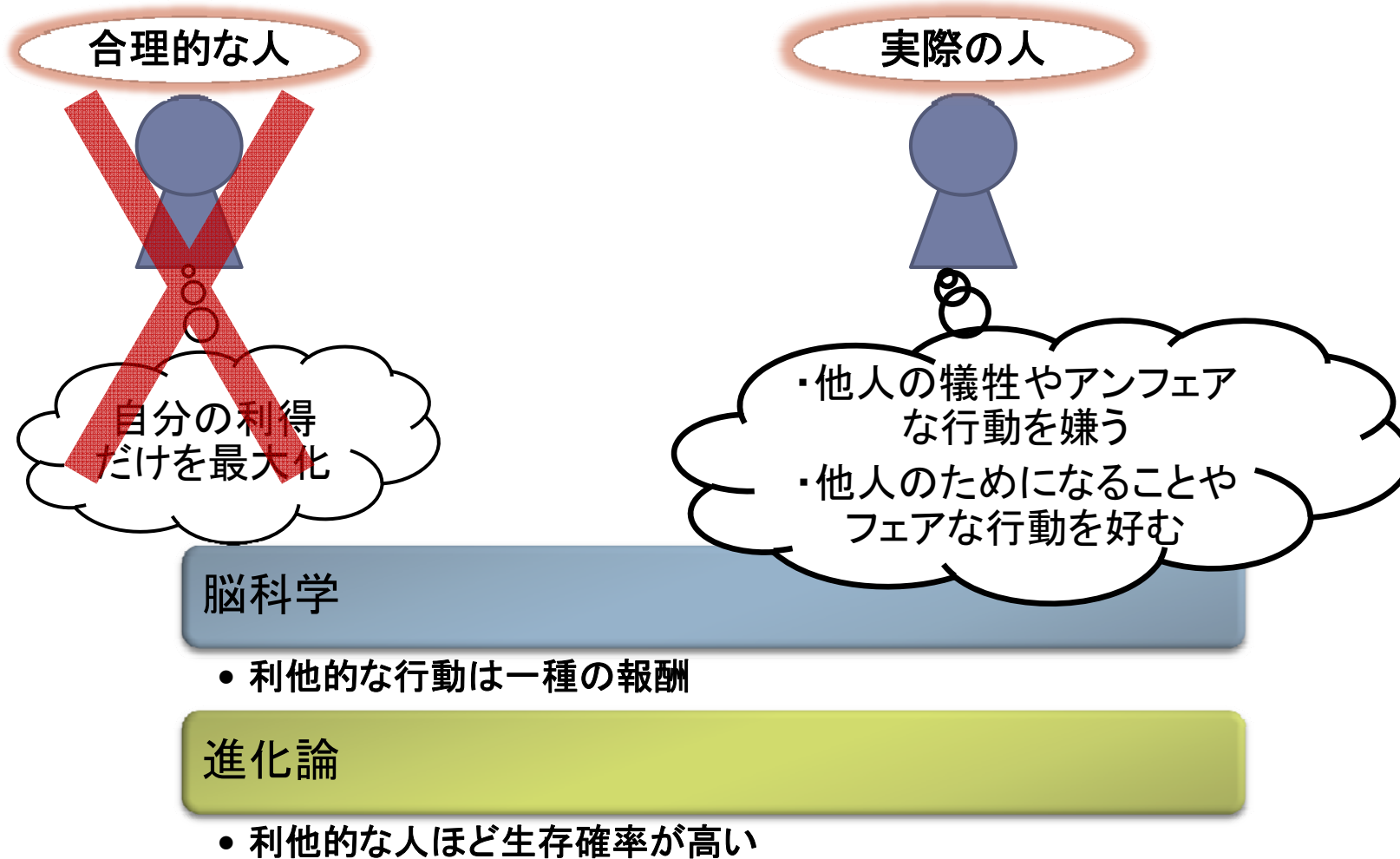
リスク愛好性

- 少額投資においてリスクを好む

例えば。。

リスク愛好性物語
～そして利他性に救われる～

「感情」の重要性



参考 先行研究

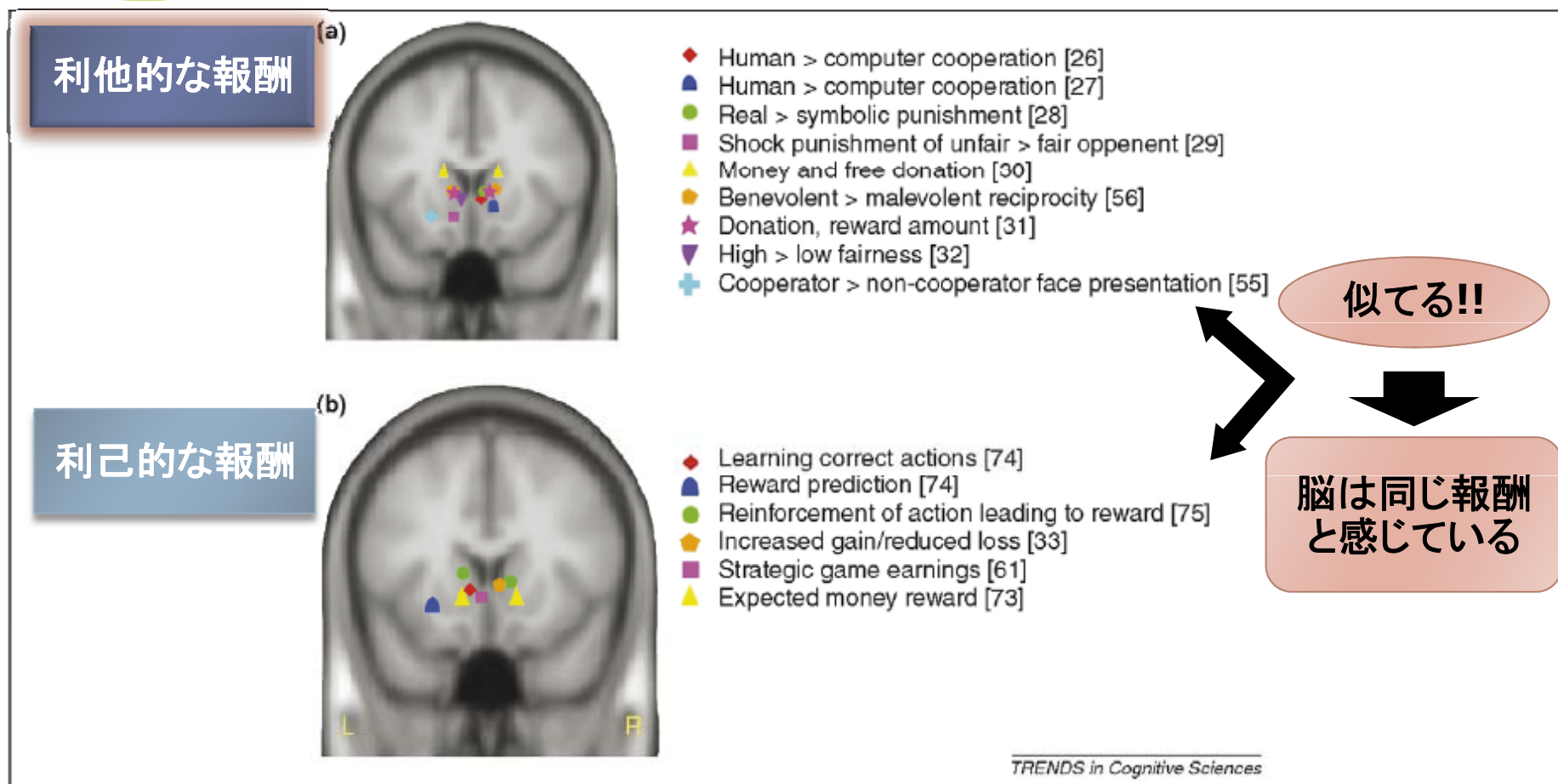
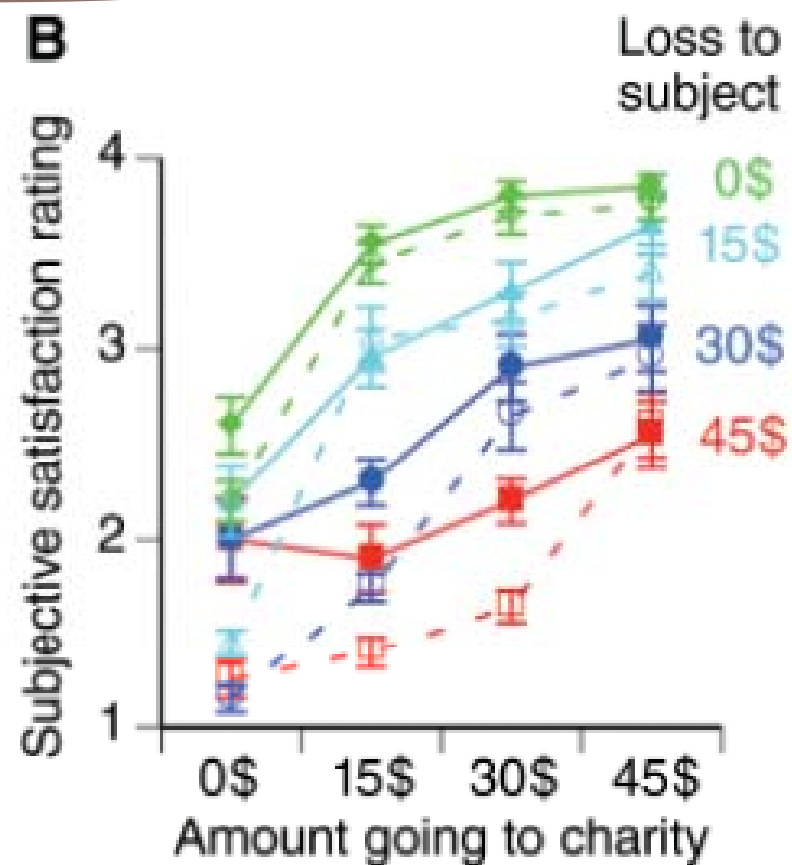
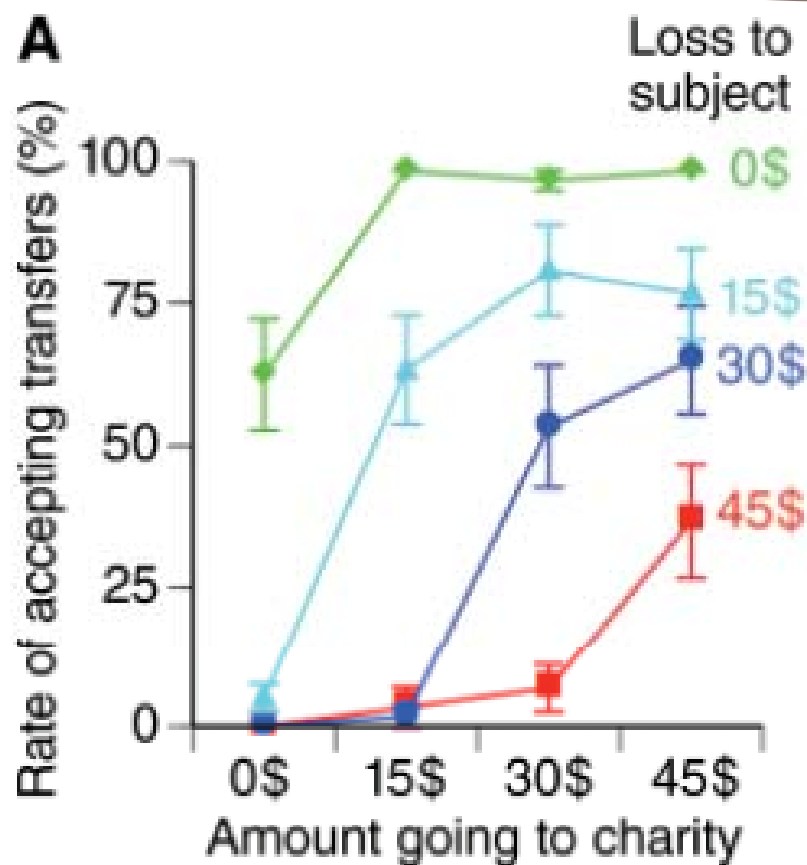


Figure 1. Parallelism of rewards for oneself and for others: Brain areas commonly activated in (a) nine studies of social reward [26–32,55,56], and (b) a sample of six studies of learning and anticipated own monetary reward [33,61,73–75]. (All are projected onto Talairach coordinate $y = 15$; voxels of peak activation in original studies range from $y = 4$ to $y = 24$). Numbers in square brackets are reference numbers.

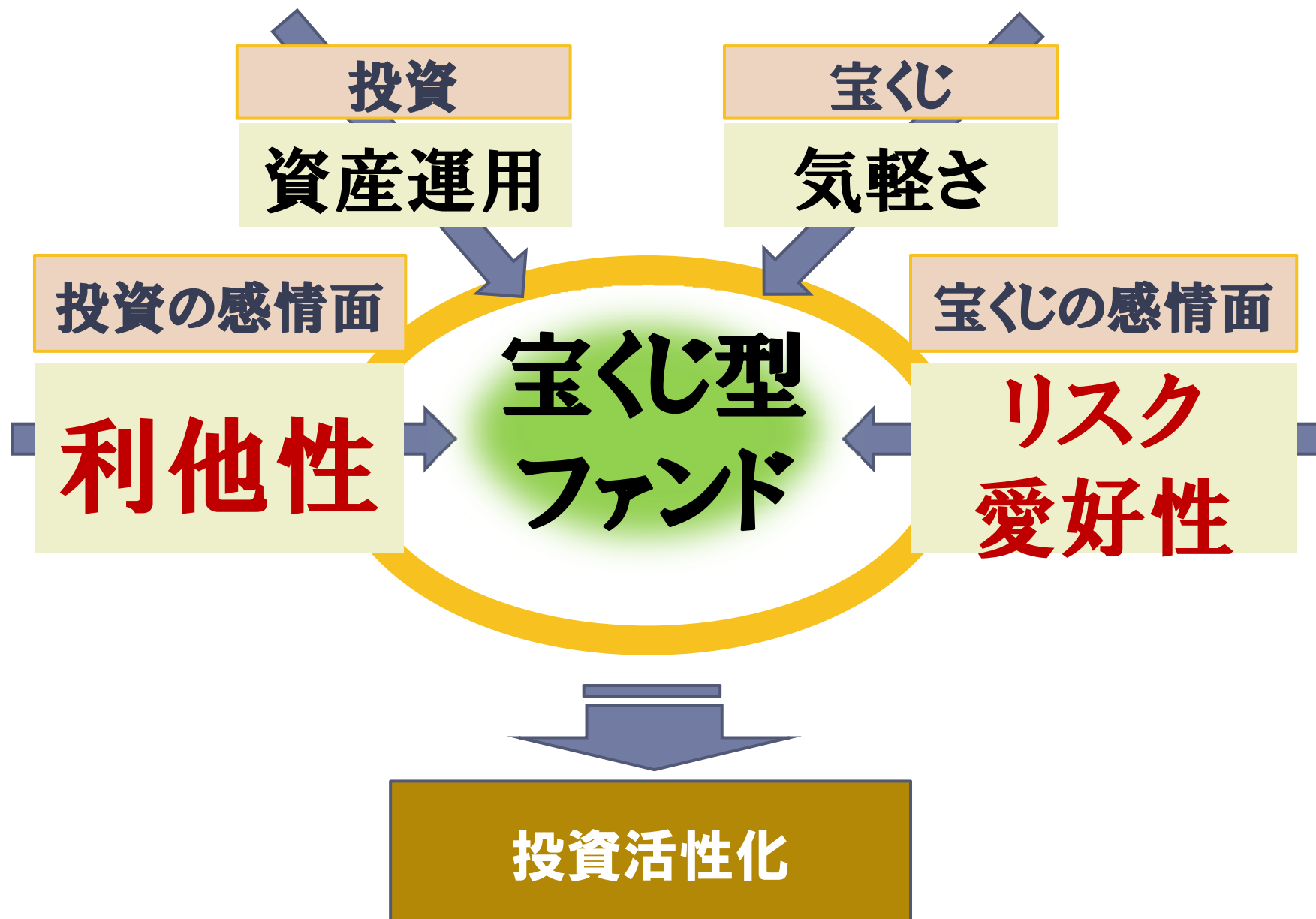
参考 先行研究

利他的な行動＝満足

自発的な時
ほど満足大



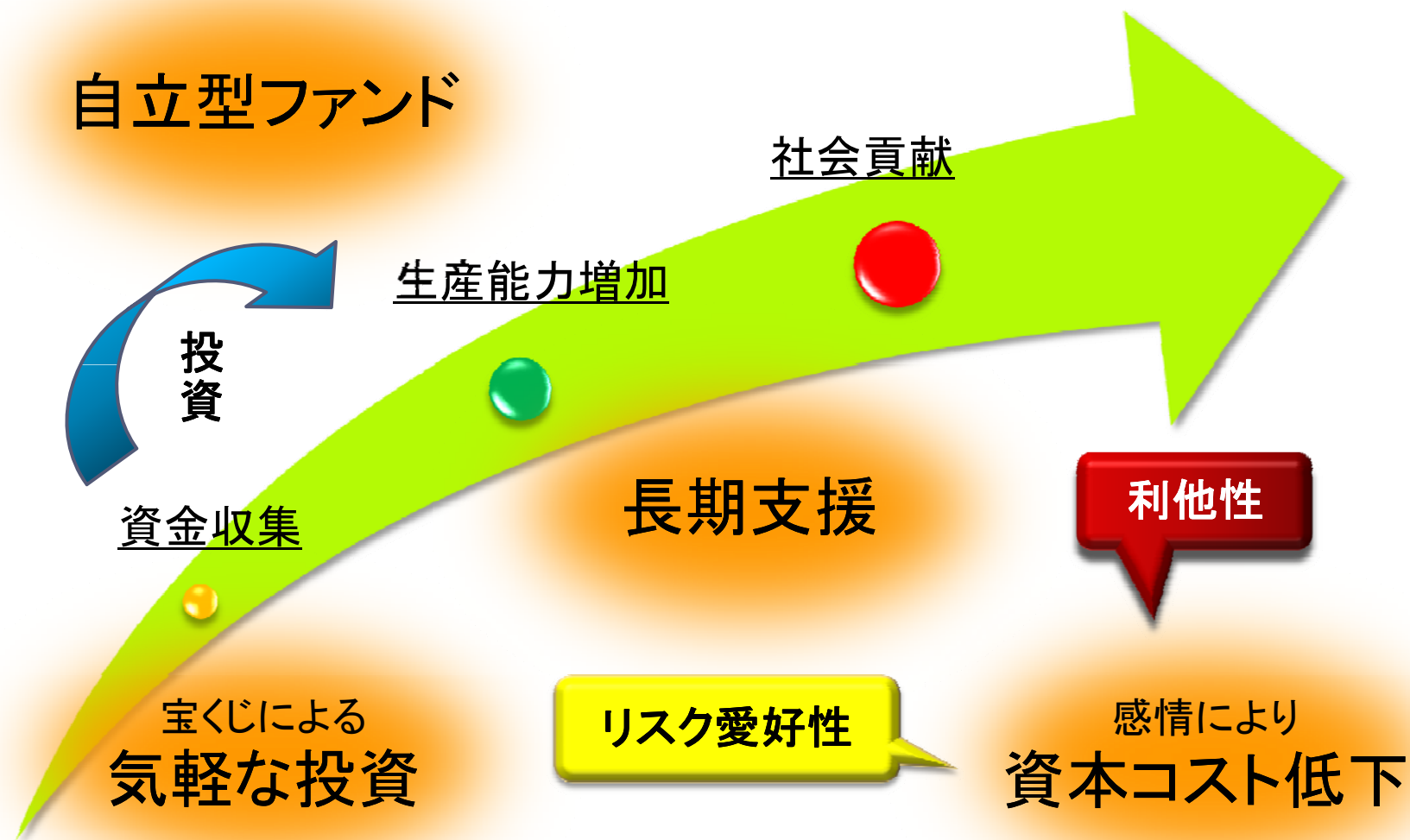
1. "Neural Responses to Taxation and Voluntary Giving Reveal Motives for Charitable Donations", 2007, William T. Harbaugh, Ulrich Mayr, Daniel R. Burghart, Science, 316, pp1622-1625. より引用



目次

1. モチベーション
2. 私たちのアイデア
3. 宝くじ型ファンドの概要と利点
4. ファンドの詳細
5. まとめ
6. 実証分析

「宝くじ型ファンド」概要



宝くじ

気軽に購入可能

およそ国民の4分の3

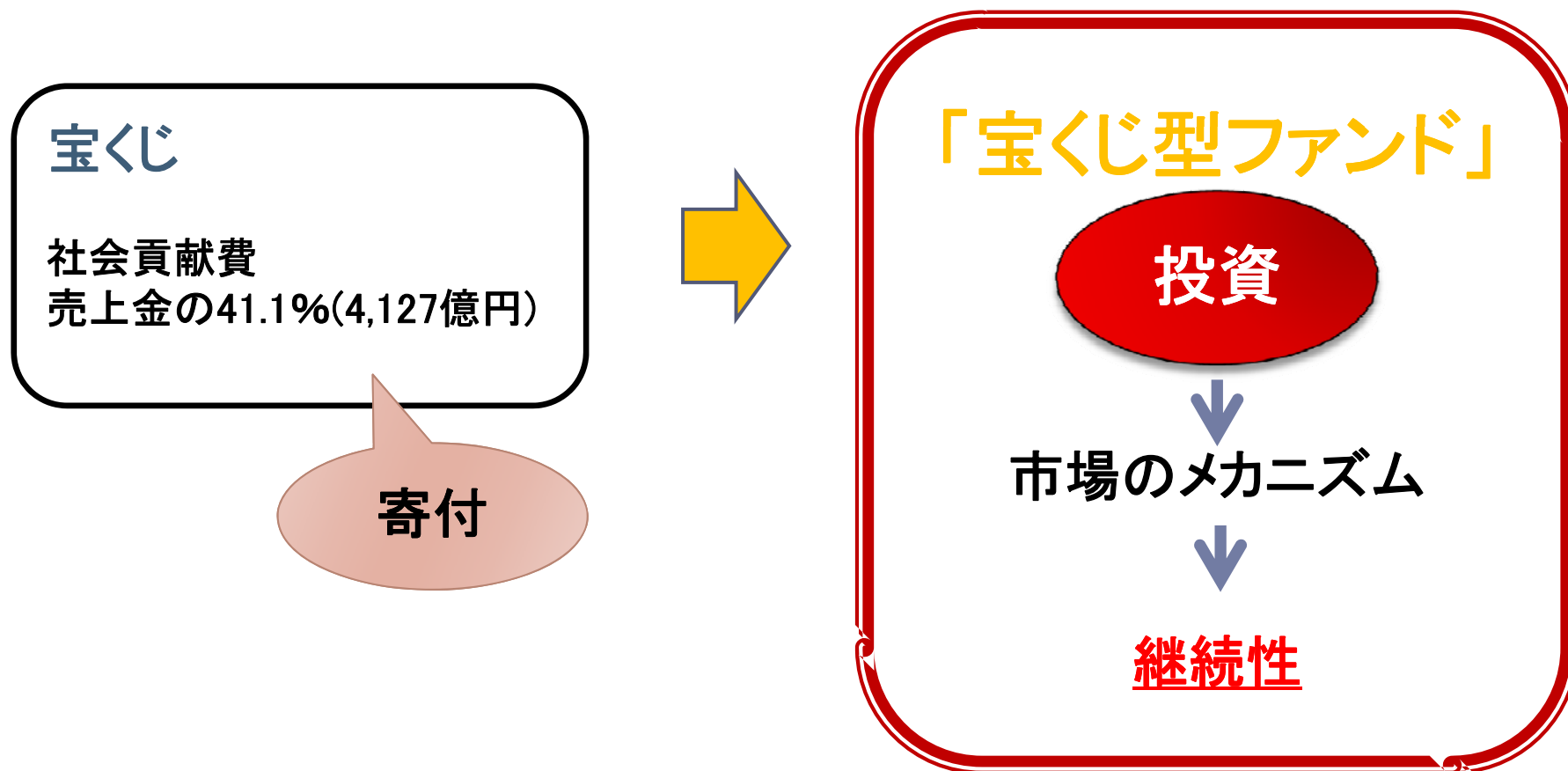
実証データ

	前回(平成19年)		今回(平成22年)	
母集団 (全国18歳以上人口)	10,568	100.0%	10,632	100.0%
宝くじ購入者	7,912	74.9%	7,991	75.2%
宝くじ人口 (最近1年間購入者)	5,821	55.1%	5,787	54.4%

国民の半分以上

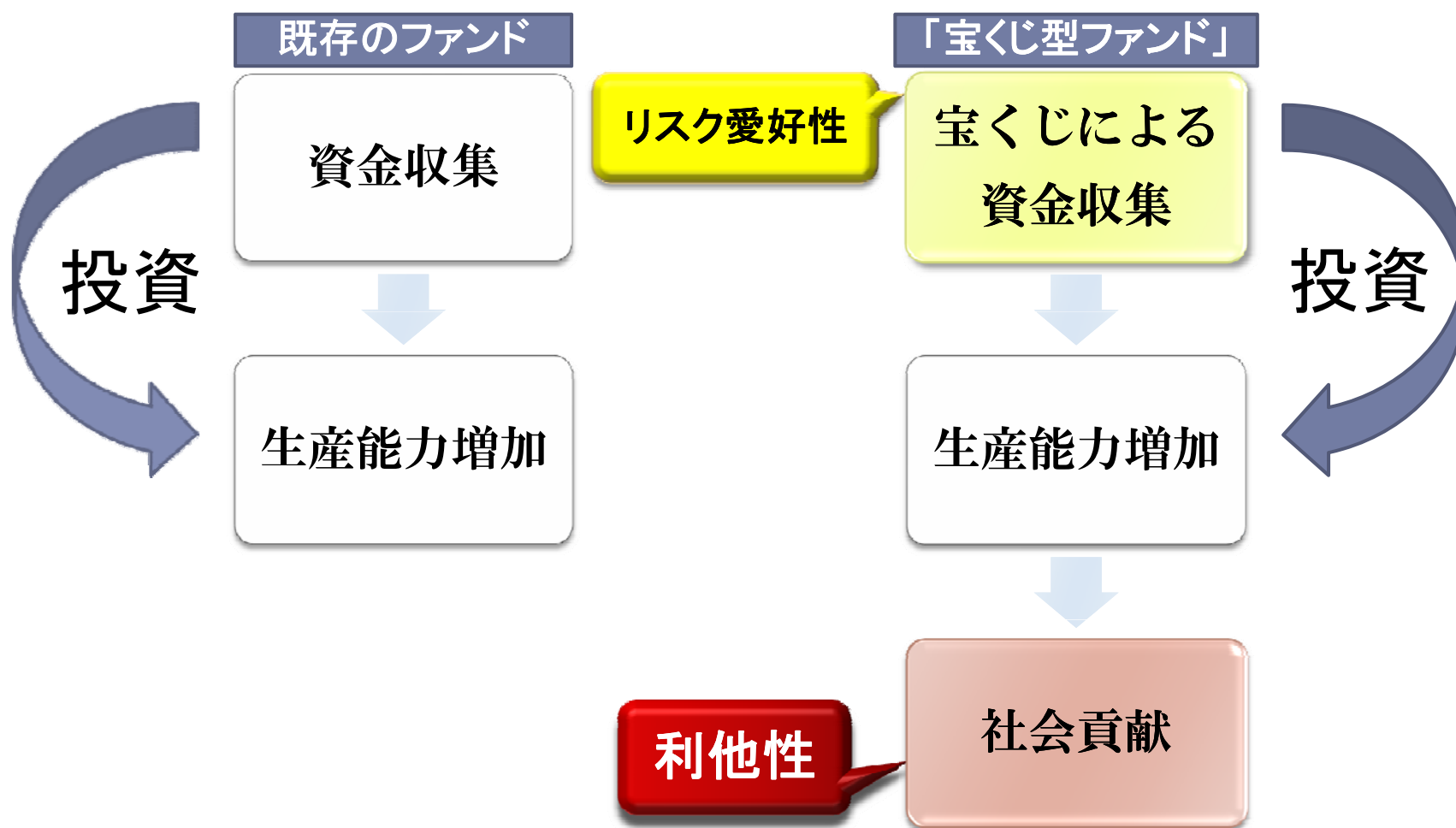
「宝くじ型ファンド」 位置づけ①

▶ 通常の宝くじとの違い



「宝くじ型ファンド」位置づけ②

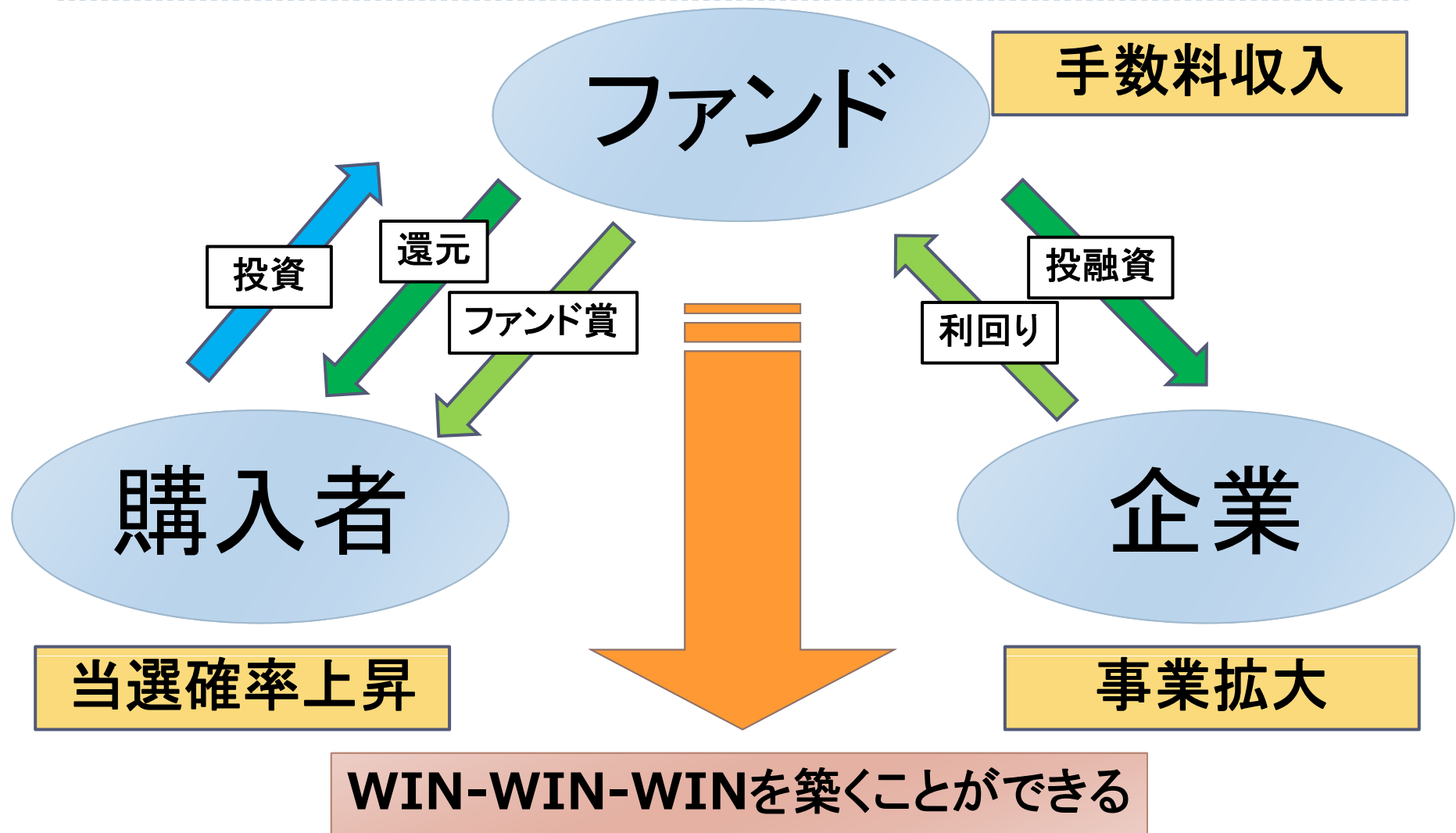
▶ 既存のファンドとの違い



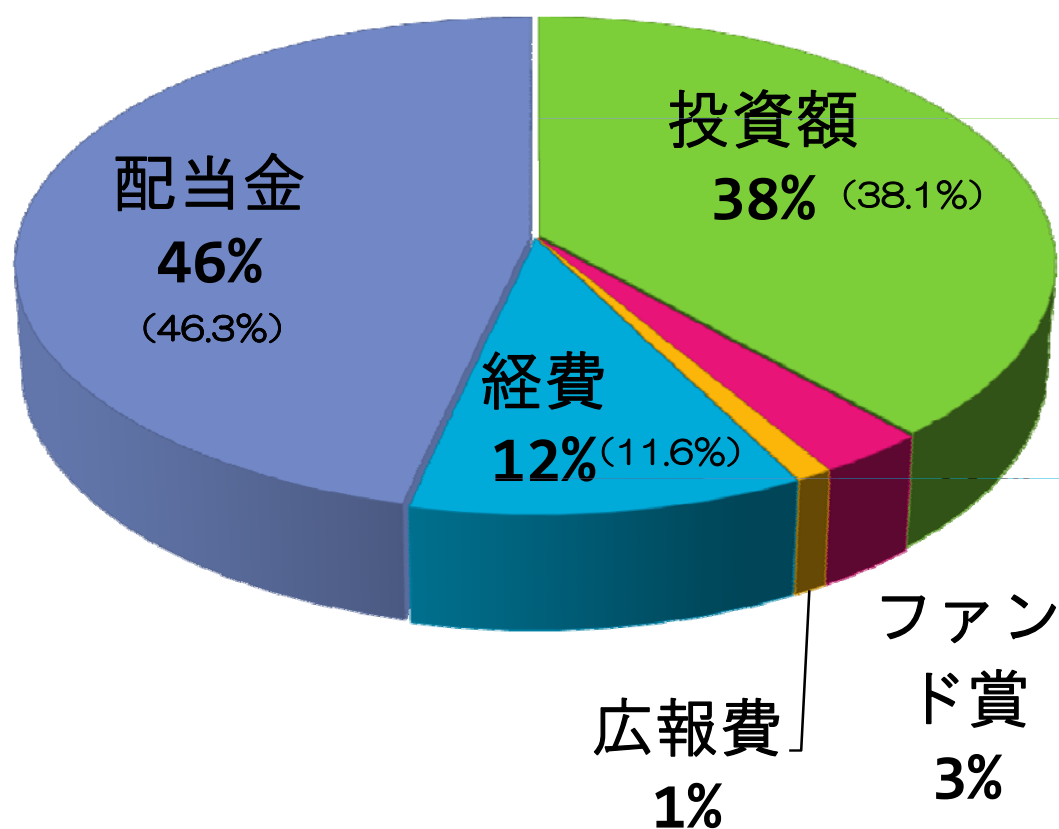
目次

1. モチベーション
2. 私たちのアイデア
3. 宝くじ型ファンドの概要と利点
4. ファンドの詳細
5. まとめ
6. 実証分析

資金の流れ

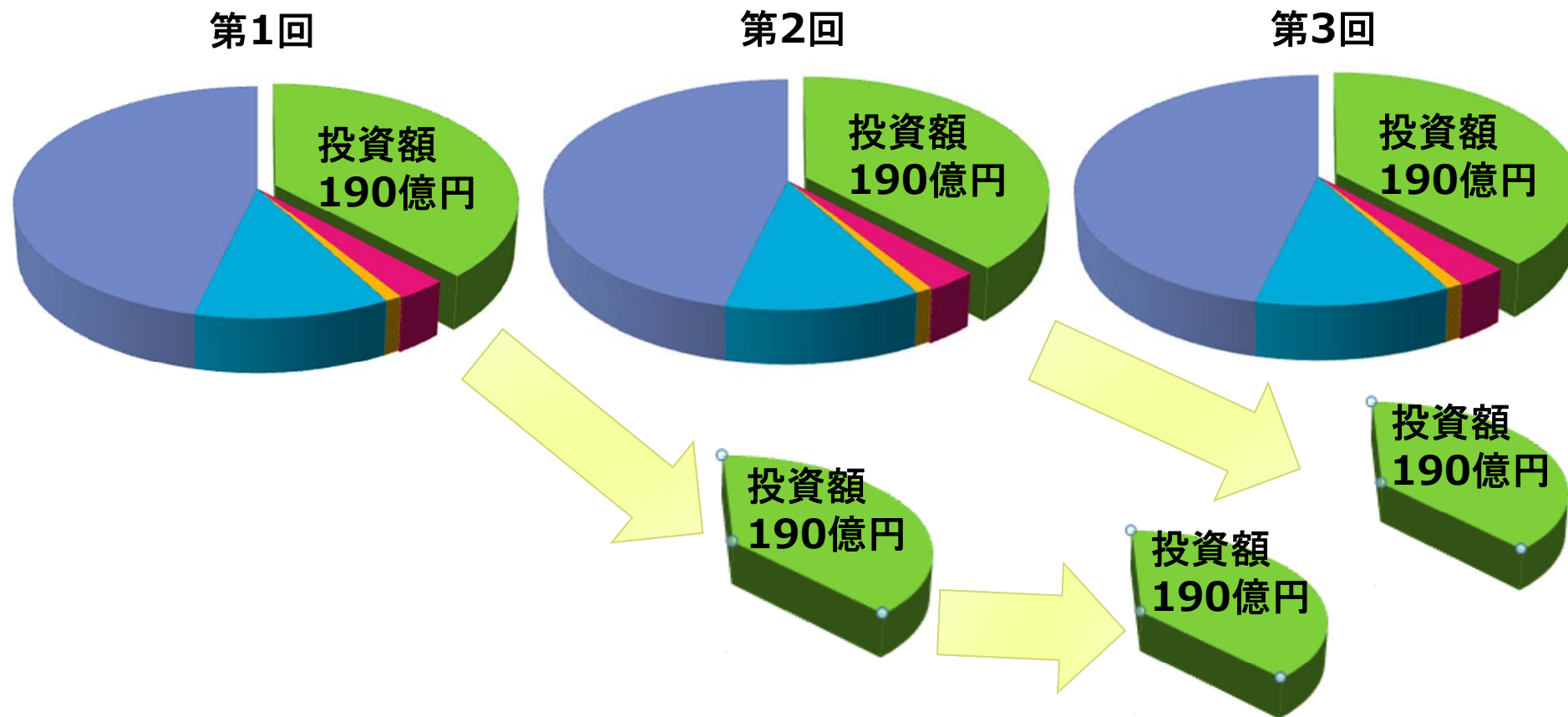


このファンドの宝くじの内訳



1ユニット 当たり	売上金 の割合	金額(億円)	1回の平均 金額 (億円)
投資額	38%	11.4億円	190億円
ファンド賞	3%	0.9億円	15億円
広報費	1%	0.3億円	5億円
売りさばき 経費	12%	3.6億円	60億円
配当金	46%	13.8億円	230億円
合計	100%	30億円	500億円

投資額（収益金）の流れ



この190億円を投資先企業の株券・債券などに変え保有する

マイページA

購入者とのコミュニケーションを充実させる

XXXXXXXXXX様

Search

ログアウト

本日でXX回目のご訪問
ありがとうございます。

お客様情報

自分の購入・当選履歴

最近の投融資事例

投資株式会社候補一覧

支援実績

運用実績

新着メールが一通届いています。(1)

新着メール (1) / 既読メール (0)

お知らせ

- 最近の投融資事例を更新しました。
(2012/12/01)
- 第一回宝くじ型ファンドの配当を開始
しました。(2012/10/19)
- 第一回宝くじ型ファンドの抽選が行わ
れました。(2012/10/19)
- 第一回宝くじ型ファンドの販売を開始
しました。(2012/09/24)

マイページB

支援結果をフィードバックし、利他的な動機に答える

HOME

エネルギー関連

- ・火力発電
- ・太陽光発電
- ・風力発電
- ・潮力発電
- ・地熱発電
- ・研究開発

医療関連


農業関連

製造関連

その他の投融資

最近の投融資事例


東北復興事業



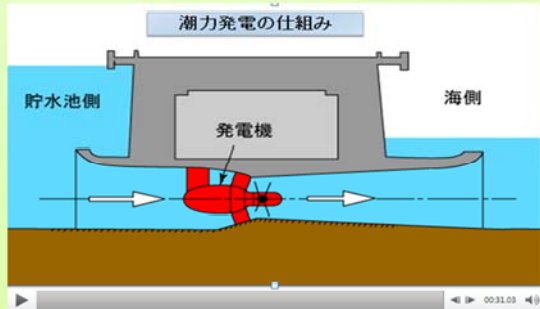
メガソーラー建設

東北の塩害地域に大規模太陽光発電所(メガソーラー)新設に対して出資しました。この事業による総発電量は2800kWになると見込まれ、約780世帯分の電気需要を賄うことに相当します。

事業紹介動画



風力発電事業紹介



潮力発電事業紹介

マイページC

支援先の自主選択により、利他動機をさらに高める

投資株式会社候補一覧

投資したい事業にチェックをつけてください


☒ エネルギー関連事業


☐ 医療関連事業


☐ 農業関連事業

☐ 製造関連事業


☐ ハイブリッド


 ○○株式会社

 ××株式会社

 ▼▼株式会社

 ■■株式会社

 △△株式会社

 ◎◎株式会社

目次

1. モチベーション
2. 私たちのアイデア
3. 宝くじ型ファンドの概要と利点
4. ファンドの詳細
5. まとめ
6. 実証分析

宝くじ型投資のメリット

購入者 実利的・心理的な利得

- ファンドが投資により得た配当を、ファンド賞として還元
- 利他性により心理的な利益も得られる

企業 投資への関心の向上

- 宝くじは気軽に購入できるため、多くの人が投資に参加
- 結果、人々の投資への関心が向上

ファンド 継続的な支援

- 収益性があり自立しているため、継続的な支援が可能
- 回数を重ねるごとに増資され、社会への貢献力も強化

課題と対応

情報管理

データを取り扱いのリスク

- インターネットを使うため、情報が危険にさらされやすい
- 信頼が大切な事業であるため、個人情報の管理を徹底

選択基準

選択企業の明確化

- 私的利益ではなく、長期的な国益を目指す
- 長期性、中立性、社会性、信頼性を柱とする

法律

刑法第187条に抵触する恐れ

- 一般の個人や会社が富くじを発売することを禁止
- 現行の宝くじとは異なるため、総務省から許可をもらう必要あり

目次

1. モチベーション
2. 私たちのアイデア
3. 宝くじ型ファンドの概要と利点
4. ファンドの詳細
5. まとめ
6. 実証分析

実証分析：私たちのシステムは実現可能か？

▶ アンケート調査

- ▶ 東京理科大学経営学部 of 学生74名

▶ 調査内容

- ▶ 心理的要因による人々の購買行動の変化
- ▶ リスク愛好性・利他性の有無と、宝くじ購入のインセンティブの関係

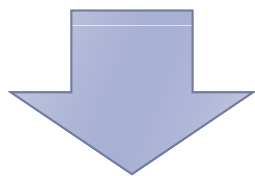
実験1：リスク愛好性の検証

▶ アンケート概要

- ▶ 宝くじを購入か、額面の半額を支払うか選択
- ▶ 宝くじの価格が x 円までなら購入を選択
 - ▶ いくらまでなら宝くじを選択してもよいか

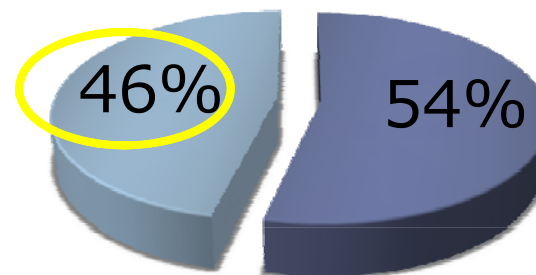
合理的な判断

購入すると
損をする



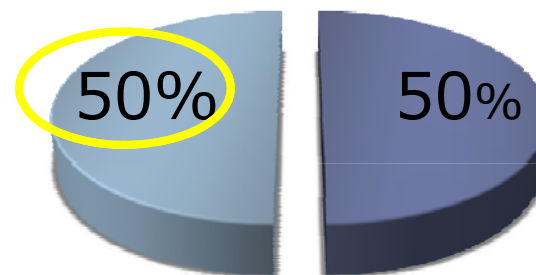
購入拒否が
最良の判断

購入した場合



■ 経費・事業資金

半額支払う場合



■ 経費・事業資金

実験結果

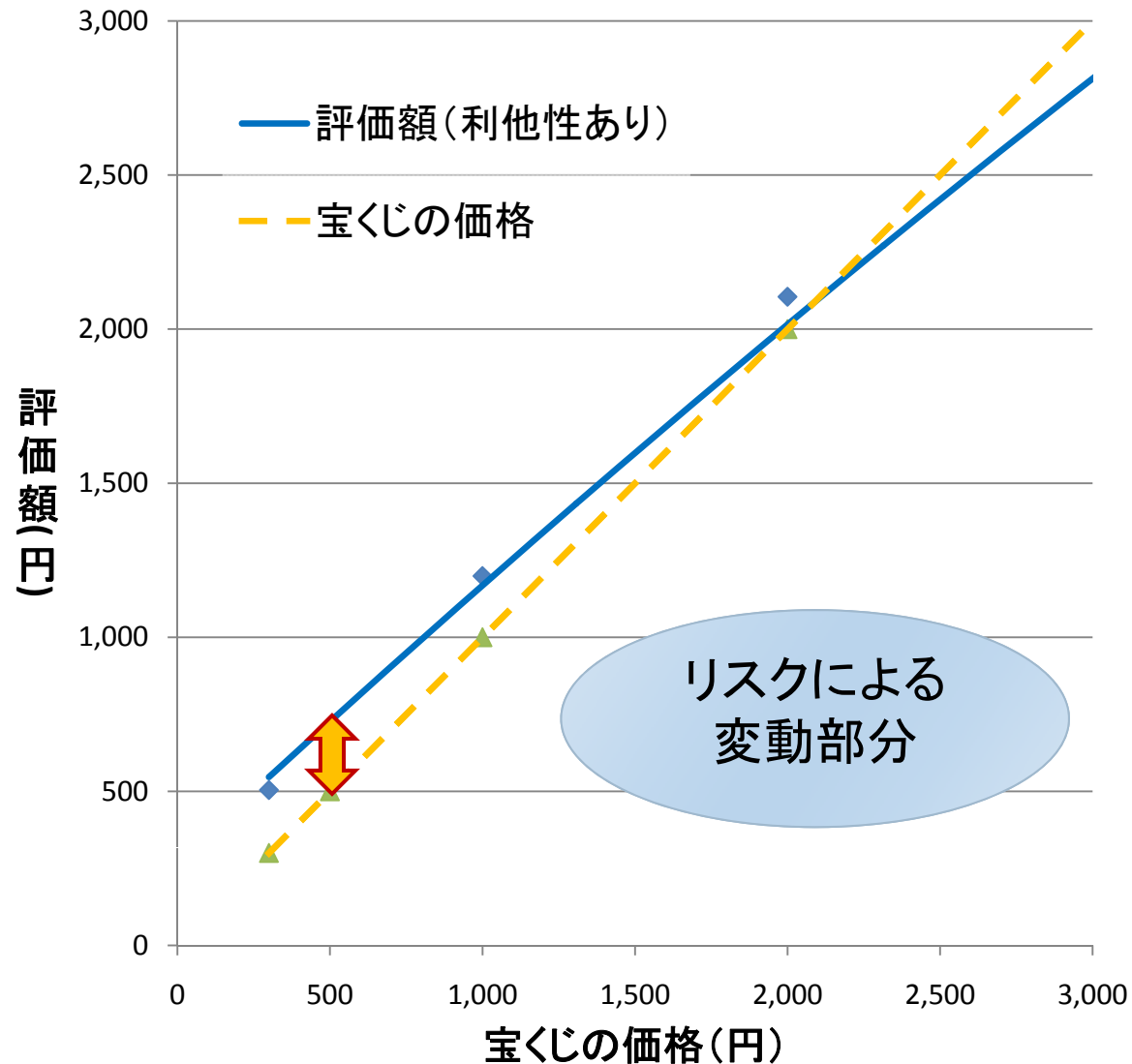
- ▶ 300円の宝くじの場合

全体の9割以上が購入を選択

- ▶ 宝くじがいくらであれば購入を選択するか

⇒平均で522.3円までなら購入を選択

宝くじの価格と評価額



リスク下の 意思決定

- 宝くじが少額
⇒リスク愛好的
⇒評価額が増加
- 宝くじが高額
⇒リスク回避的
⇒評価額が減少

実験2：利他性の検証

▶ アンケート概要

- ▶ 還元率が同じである2種類の宝くじを比較
- ▶ 宝くじによる収益金の使われ方が異なる
- ▶ 一方は社会性が高く、もう一方は低い事柄
に対して使われる

合理的な判断

- ▶ 宝くじの還元率はどちらも等しい
- ▶ 収益金の運用先により自分が利得を得ることはない



どちらを選択しても

自分の利得は変化しない

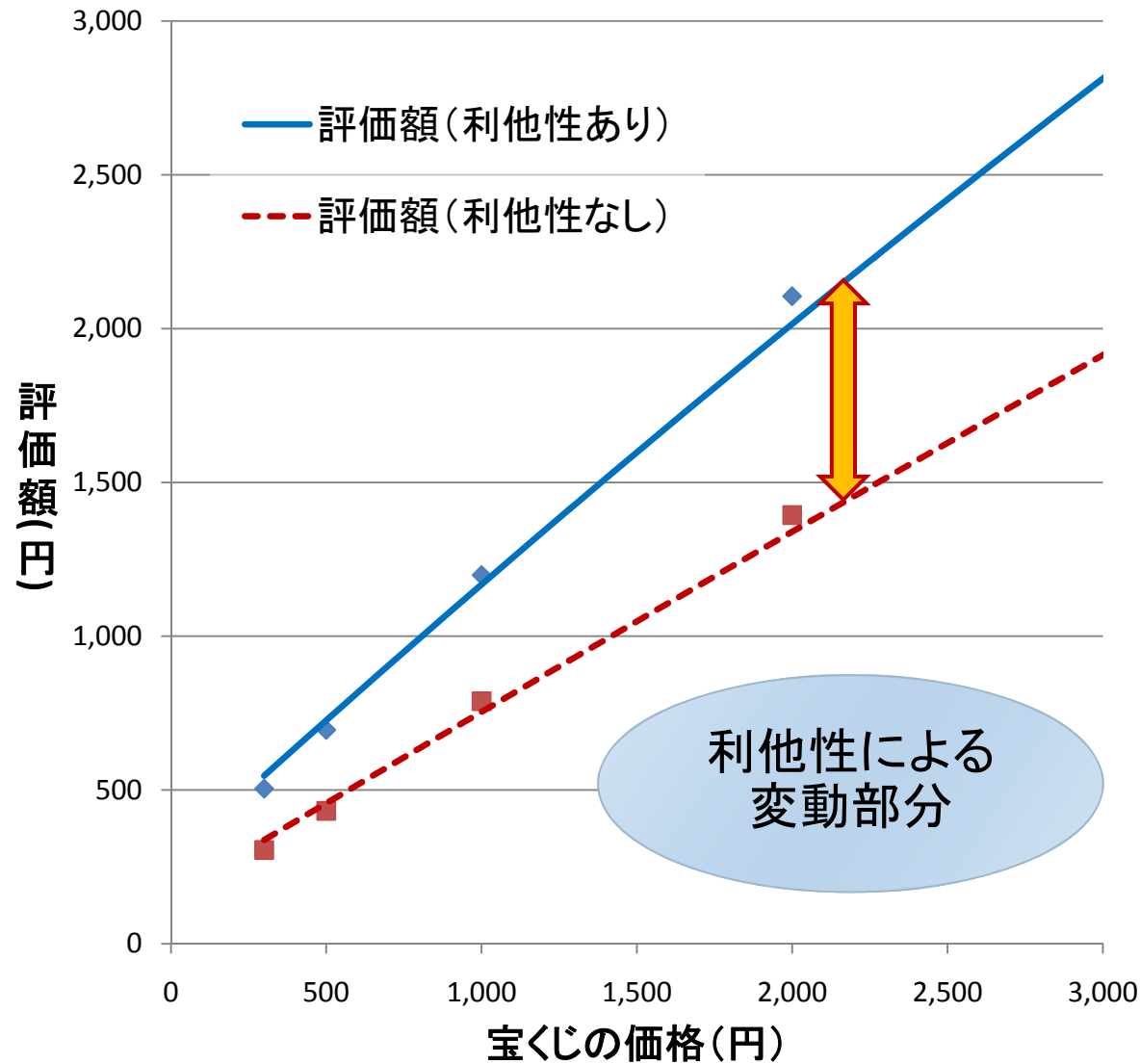


2種類の宝くじは同じ評価

実験結果

- ▶ 宝くじ購入の選択割合、評価額は
常に社会性の高い宝くじが高い
- ▶ 収益金の使用目的によって
評価額に変化が発生

宝くじの価格と評価額



利他性と 意思決定

- 社会性が高い
⇒利他性が高い
⇒評価額が増加

実験結果のまとめ

- ▶ 少額の場合にはリスク愛好性が存在
- ▶ 自分の利得だけでなく、他者を顧みる利他性が存在



- ▶ 宝くじ購入に対しては

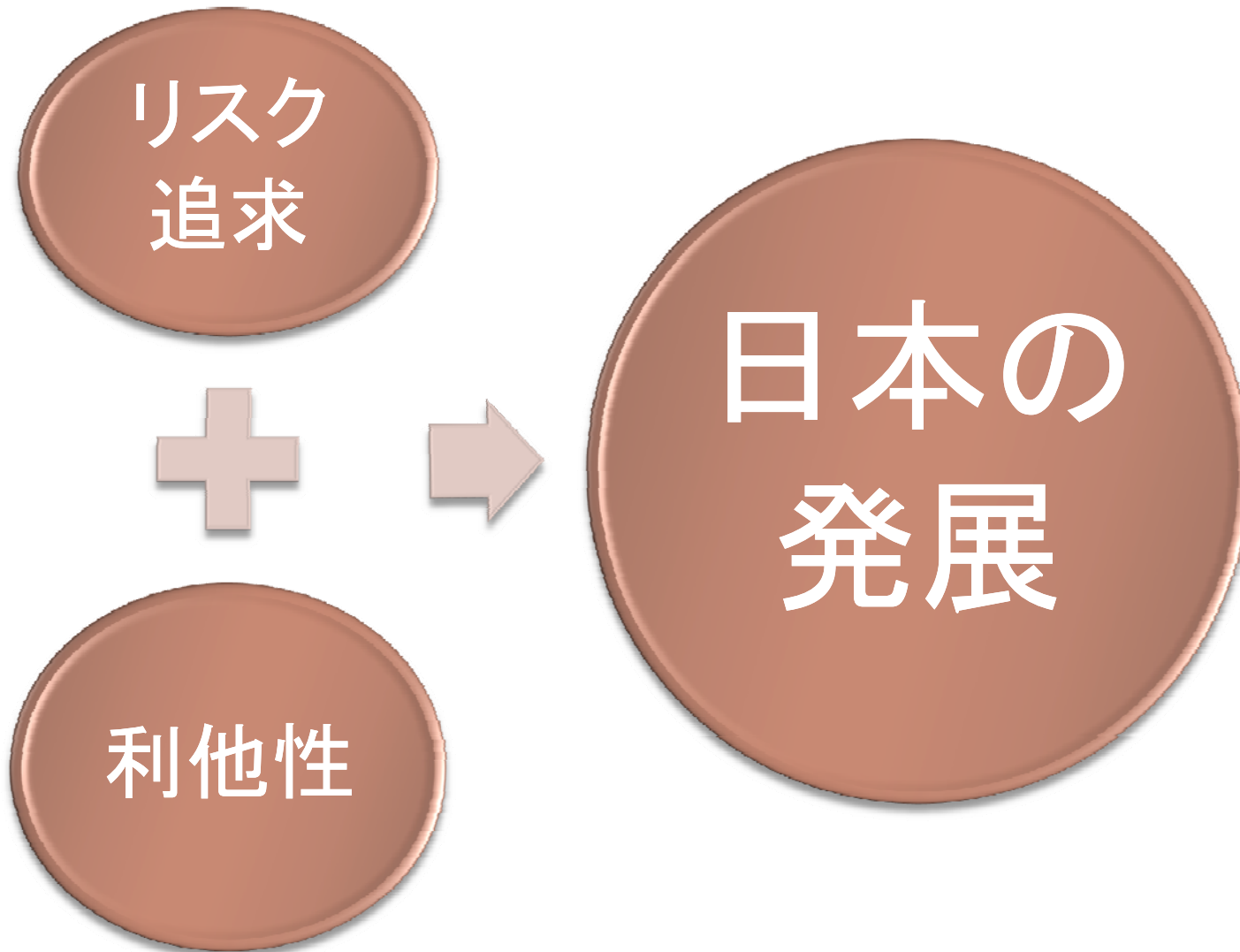
リスク愛好性と利他性

によりインセンティブが高まる



投資資金収集がしやすくなる

終わりに



ご清聴ありがとうございました